

## 平成30年度第2回四国中央市国際交流ビジョン委員会会議 議事要旨

1. 開催日時 平成30年10月5日（金） 19時00分から20時25分
2. 場 所 四国中央市福社会館 3階 会議室1
3. 出席者 (委員長) 深堀秀史 (副委員長) 加地令子  
(委 員) 石川雄一、尾崎誠貴、前島充、篠原裕二、篠原祥子、  
秦賜佳、藤田昌子、チェルシー・コリンズ  
(敬称略)  
(事務局) 政策部長 金崎佐和子、 地域振興課長 脇総二  
地域振興課国際交流係 水本依里
4. 会議内容
  1. 開会
  2. 審議事項
    - (1) 四国中央市国際交流ビジョン取組施策にかかる評価について
    - (2) 第3回国際交流ビジョン委員会について
  3. 閉会
5. 会議録 次頁のとおり

目標1～4には取組施策があり、その施策に対して「重点的に取り組んでいる」、「通常どおり取り組んでいる」、「あまり取り組めていない」、「全く取り組めていない」、「わからない、または知らない」の5段階で評価いただいた。

【目標1】 あらゆる分野の国際交流、国際協力の推進

【施策】 1. 友好・交流都市との交流推進

2. 住民の国際感覚、国際認識の醸成

3. 国際教育の推進

4. 文化、スポーツ、学術交流の推進

5. 青少年交流の推進

6. 国際交流行事の開催

7. 国際協力の推進

1. 友好・交流都市との交流推進

委員長  
委員

友好・交流都市との交流推進の施策として、宣城市との受入や訪問はありますか。

私は「あまり取り組めていない」と評価しました。宣城市との友好都市交流については、2016年以降の実績がありません。この取組みは宣城市からの要請に応じて実施しています。現段階で宣城市からの動きはありません。

委員

私は「通常通り取り組んでいる」と評価しました。例えば、書道パフォーマンスをして両市の市民の友好を深めていくのは良いと思っています。

委員長  
事務局

オーストラリアのジーロンググラマースクールとの交流はいかがでしょうか。

平成29年度で市内の小中学校2校との交流が終了しており、平成30年度以降は四国中央市への訪問はないと教育委員会から聞いております。今後、四国中央市とジーロンググラマースクールとの交流はないと思われます。

2. 住民の国際感覚、国際認識の醸成

委員長  
委員

住民の国際感覚、国際認識の醸成について、いかがでしょうか。

以前と比べてセミナーが幅広く開催されていて大変良いと思いました。高齢者向けのサロンはいかがでしょうか。

委員

サロンはまだ活動しているので、CIR（国際交流員）の国際理解講座を実施してほしい。

委員

サロンは対象が限定しているので、住民の国際感覚の観点から考えるとどうなのかと思います。全体において共通していることだが、興味のある人は参加するが、そうでない人に対してどのように興味を持ってもらうかが、課題である。

委員長  
委員

地元企業に就職した方の英語の必要性についていかがでしょうか。

社内で週1回、英語教育を行っていますが、実際に仕事上で英語を使うのが一番早く、分からないなりに苦労するのが一番だと思っています。

委員  
事務局

今後の中学生海外派遣事業の予定はありますか。

11月25日から12月5日の間、ニュージーランドに派遣します。また10月9日から10月12日の間にニュージーランドのオレワカレッジの先生と生徒が四国中央市にホームステイに来られます。相互交流もできていると思っています。

委員長 事務局	<p><u>3. 国際教育の推進</u></p> <p>C I RやALT (外国語指導助手) の活躍を、これ以上広げるのは難しいでしょうか。 C I Rは8月から着任しまして、これからイベント等を実施していきたいと考えています。</p>
委 員	<p>ALTは2名交代しまして、授業も始まり、今学校に慣れようとしているところです。慣れたころにはハロウィン等のイベントにも協力してくれると思います。</p>
委員長	<p>C I RやALTが学校を訪問して国際交流のきっかけを作ることは良いことだと思います。大学生も色々なイベントに地域の一員として参加させてもらえたらと考えています。ただ参加するだけでなく主体となって取り組んだ方が学ぶことも多いと思います。</p> <p>国際教育の推進では、市内小中学校の授業でC I Rによる国際理解の授業の実施や国際交流イベントではハロウィンパーティやしこちゅ〜国際交流フェスタも実施しているので、その活動は拡大していると思います。個人的には市報には何がしかの国際交流のイベント情報があり、「よく取り組んでいる」と思っています。</p>
委 員 事務局	<p>今、小学校ではどのくらいの頻度でALTやC I Rは授業をしていますか。 ALTは中学校区内の小学校で授業を行っていると聞いています。C I Rは1学期と3学期に依頼のあった小学校を訪問して国際理解や自国の文化を紹介する授業をしています。</p>
委 員	<p>ALTは中学校には常駐していますが、小学校での機会は少ないと思います。2020年から英語が教科になりますので、小学校にもう少しALTの先生がいてほしいと思っています。</p>
委 員	<p>ALTから、中学校では英語の先生と打合せをしますが、小学校に行くときどのように教えていいのかわからないと聞いたことがあります。小学校の先生とコミュニケーションを増やして、このようにしたいと問いかけてはどうかと促しました。</p>
委員長	<p><u>4. 文化、スポーツ、学術交流の推進</u></p> <p>続きまして文化・スポーツ学術交流行事、国際シンポジウムの開催についていかがでしょうか。国際会議を開催する場合、1週間単位で行われ、宿泊の確保等がなかなか難しいと思います。</p>
委 員	<p>県でも難しい話です。なかなか難しいことを項目に入れていることに感心しました。</p>
委員長 委 員 委 員	<p><u>5. 青少年交流の推進、6. 国際交流行事の開催、7. 国際協力の推進</u></p> <p>青年海外協力隊事業の活用、募金活動等による国際協力について、いかがでしょうか。 現在、マラウイとブラジルに派遣されているということで、帰国して1年くらいは高校や会合等で講演することは、派遣者本人に対しても大変良いと思います。 帰国してシニア対象の講演も良いのですが、高校生対象の講演も非常に良いと思います。</p>
	<p>【目標2】 <u>多様な文化が共生し安心・安全なまちづくりの推進</u> 【施策】 <u>1. 外国人にとって暮らしやすいまちづくり</u> <u>2. 国際化に対応したサービス、システムの整備</u></p>

	<p><u>1. 外国人にとって暮らしやすいまちづくり</u></p>
委員	<p>しこちゅ〜国際交流フェスタ等のイベントには、外国人実習生も参加しており、皆楽しかったと言っています。また防災では避難訓練も実施されているので、「よく取り組んでいる」と言っています。最近災害が多いが、外国人スタッフから防災無線の放送が聞き取れない。さらに外国人には日本語での放送のため、内容が分からないという意見があります。</p>
委員	<p>災害発生後のことは防災カード等で対処できるが、災害発生前の予防の段階でどのように注意喚起するのが課題である。</p>
委員	<p>防災無線も聞こえる時と聞こえない時がある。</p>
事務局	<p>防災無線の内容をメール配信するシステムがあります。これは日本語での配信のため外国人には難しいかもしれません。</p>
委員	<p>スマートフォンを所持している外国人実習生もいますので、Wi-Fiの場所を増加してほしいと思います。</p>
事務局	<p>市民交流棟はWi-Fiが整備されています。市内の各観光地でWi-Fiを増加していますが、十分ではありません。</p>
委員	<p>外国人実習生は従業員がいるので日本語が分からなくても不便はないですが、英語対応可能な医療機関が少ないということと、外国人同士の夫婦の場合、保証人が大変厳しいらしいです。公的な保証人のようなシステムはありますか。住みやすい四国中央市にするにはそういう点も大事だと思います。</p>
委員	<p>公の機関が保証をするのは難しいと思います。</p>
委員長	<p>地区の防災に関して現状の課題等の提案はありますか。</p>
委員	<p>多言語対応した防災マップが配布されていることを聞きまして良いことだと思いました。また、防災無線が聞きづらいということで外国人はより大変だと思います。防災メールを活用して、通訳アプリ等で英語に翻訳して読む等、そのようなことができると良いと思いました。防災訓練も実施しているようなので、良いと思いました。</p>
委員	<p>観光案内図は英語と中国語がありますが、市内ではベトナム人が多いので観光案内図もベトナム語があればベトナム人も助かると思います。</p>
委員	<p>以前、高知県の小さな町にいましたが、英語版の観光パンフレット等が全くなかったもので、こちらに来て観光パンフレットやゴミのカレンダーも英語版があるのはありがたいと思います。</p>
	<p><u>2. 国際化に対応したサービス、システムの整備</u></p>
委員	<p>国際化に対応したサービス、システムの整備について、市のホームページでは英語で対応しており、ホームページ上で防災マップがダウンロードできるようになっていますが、日本語しかダウンロードできないのは残念に思いました。せっかく防災マップも英語、中国語対応しているので、ホームページでも英語、中国語の防災マップがダウンロードできるように対応してもらいたい。</p>
事務局	<p>ベトナム人がこれだけ増加しているのを防災関係者も知らないかもしれませんので、ベトナム語表記の防災マップも必要であると伝えます。</p>
委員長	<p>行政・協会ホームページの多言語化についてはどうですか。</p>
事務局	<p>市及び国際交流協会のホームページ共に英語の対応をしています。</p>

	<p>【目標3】<u>企業の海外展開に関する支援機能の強化</u></p> <p>【施策】<u>1. 地域産業基盤の整備</u>  <u>2. 地域産業の国際化への推進</u>  <u>3. 外国人実習生受け入れへの協力</u>  <u>4. 多言語による情報発信</u></p> <p><u>1. 地域産業基盤の整備、2. 地域産業の国際化への推進、3. 外国人実習生受け入れへの協力</u></p> <p>委員長 企業の海外展開に関する支援機能の強化について、工業振興ビジョンについていかがでしょうか。</p> <p>委員 昨年度に紙産業振興ビジョンを策定しました。海外展開に対する支援の強化について紙産業界としては、大変支援いただいていると評価しました。特に外国人実習生の受け入れ協力では、技能実習制度の職種追加に向けて、産業支援課、もちろん雇用組合、企業と共に部会を立ち上げて国へ相談等を行っているところです。</p> <p>委員長 私も振興ビジョンの作成に関わりまして、既に海外に展開している企業に色々なノウハウを教えていただいたり、産業支援課にバックアップをしていただいています。また、国際化の推進ということで、ビジネスセミナーのような勉強会を設けていただけると企業側からのニーズは高いと感じています。</p> <p>【目標4】<u>持続可能な推進体制づくり</u></p> <p>【施策】<u>1. 庁内の推進体制の整備</u>  <u>2. 外国人職員の活用</u>  <u>3. 協働による推進体制の整備</u>  <u>4. 外国人の地域リーダーや市民ボランティアの育成</u>  <u>5. 国際交流施設の整備や活動資金の確保</u></p> <p><u>2. 外国人職員の活用</u></p> <p>委員 同規模の他市と比較すると、国際交流については、よく活動していると思います。当初は、ALTは3人でしたが、現在は各中学校に1人ずつALTがいます。もう少しALTを活用してはどうか、各中学校に1人ずついるのにもったいないと思います。</p> <p>委員長 教育委員会への相談になりますが、小学校での充実したALTの活用はもちろんのこと、まずは中学校でより活用できるような取組みを依頼したい。</p> <p>委員長 その他にご意見はありませんか。以上で予定の審議事項は終了いたしました。これで第2回四国中央市国際交流ビジョン委員会を終了します。委員の皆様ありがとうございました。</p>
--	---